



鳥獣害から菜園を守る

奈良県内においてもイノシシ・アライグマ・ハクビシン・シカ・サルなどによる被害が急増しています。カラスやハト・ヒヨドリなどによる鳥害も日常的に起きています。

主な資材のポイントなどを下記にまとめています。

【防鳥資材の特徴】

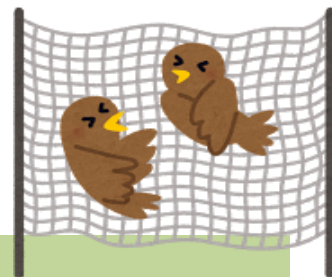
防鳥資材	設置のポイント	対象鳥類
防鳥ネット	網目が細かいほど効果が高い。カラスは75mm程度 ヒヨドリ・ムクドリは30mmスズメは20mm ネットは浮き掛にする。	カラス ヒヨドリなど
テグス	おおむね1m間隔で張り巡らす。スイートコーンでは 穂の頂部や上側に張る。	カラス
被覆資材	寒冷紗などをトンネル状に被覆する。不織布をべた 掛けにする。 豆類・スイートコーンの発芽を守る。	カラス・ハト
反射テープ	キラキラと光るテープを作物の上に張り巡らす。 数日で鳥が慣れて、効果が低下することがある。	スズメなど

【防護柵の特徴】

防護柵	設置のポイント	対象獣類
トタン板	中が見えないように菜園を囲む。 幅80cmのトタンなどを、隙間なく設置。	イノシシ
金属メッシュ ワイヤーメッシュ	10cm以下の目合いを使い、対象獣に応じた高さが必要。イノシシ1.5m・シカ2m以上	イノシシ シカ
ネット	飛躍しにくくするため、ネットを斜めに垂らして設置。サルにはしなる、伸びる素材が適する	イノシシ シカ・サル
電気柵	漏電防止の為、除草を頻繁に行う。 ハクビシン・アライグマには地面から10~15cmの棚線も必要。	イノシシ・シカ サル・ハクビシン アライグマ
ネットと電気柵の 複合型	ネットに登ったところに、電気ショックを与える。	サル・ハクビシン アライグマ

※裏面ではJAならけんで取り扱っている鳥獣害対策商品の一例を紹介しています。※

鳥獣害対策商品ラインナップ



反射テープ (目玉キラキラテープ等)



野鳥もびっくり。キラキラ光る目玉付きで効果がアップします。

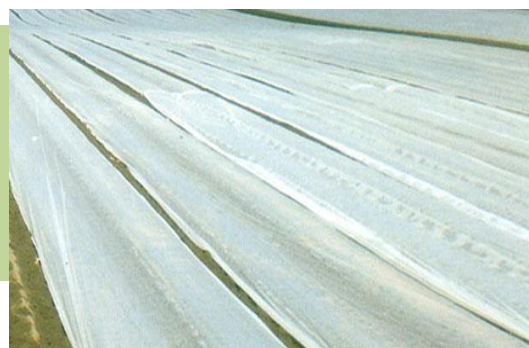
害鳥の視覚を狂わせ、飛来を防止します。

鳥や虫の苦手な太陽光の乱反射効果を高めます。

絶縁性なので、万一外れた場合でも電線事故の心配がありません。

被覆資材 (パオパオ等)

発芽を促進、栽培期間を短縮するなど成育促進や出荷時期調整だけでなく、カラスやハトが発芽時の食害やアブラムシやコナガなどの病害虫防除にも効果があります。

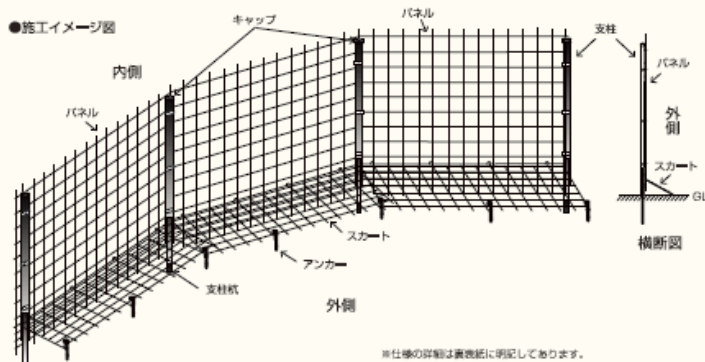


いのしし・鹿侵入防止柵 (いのしし等)

対象の獣に適した設定が可能です。楽々設置で効果抜群です。(金属メッシュ、ワイヤーメッシュ)

■軽量・強力

軽量で強力な金属パネルが大切な農作物、苗木、緑化木を覆ります。スカートはもぐり防止、飛び込み防止に効果的です。



●急な傾斜地でも。



●カーブの多い場所でも。



※施行には100mで約20万円から設置できます。さらに効果がある電気柵もありますのでJAまでお気軽にご相談ください。

お問い合わせは、お近くのJAならけん営農経済センターへ

発行：本店 営農振興部営農推進課 経済部農業資材課

